



にしきの つうしん
錦乃通信

Mamiya J.H.S. School News

令和6年4月8日(月)

さいたま市立馬宮中学校

令和6年度 第1号

学校教育目標

未来を拓け ~自己の創造・生きる自信~

SINCE 1947

School Education Goal

Open your Future ~Self Creation ・ Confidence to live~

「新しいスタートに向けて」

校長 ^{うえ} ^だ ^{やす} ^{まさ}
上 田 泰 正

木々や花々も一段と鮮やかさを増し、春の日差しが眩しい季節となりました。保護者の皆様方、お子様の御入学・御進級、誠におめでとうございます。校長室から見えるグラウンドでは、部活動に一生懸命に取り組む子どもたちを暖かくやわらかな光が包んでくれているようです。

今年度の馬宮中学校は、新入生141名を新しい仲間に加え、全校生徒387名で令和6年度が始まりました。教職員は、異動等により9名の教職員が転出又は退職され、新たに9名が着任し総勢46名でスタートいたしました。馬宮中学校を支えてきた先生方が入れ替わりましたが、新たな教職員で伝統ある馬宮中学校のよさを受け継ぎ、生徒、保護者、地域の期待に応え、信頼される学校づくりをさらに目指し、教職員一同全力で取り組んで参ります。

今年度も、学校教育目標『未来を拓け』～自己の創造・生きる自信～を継承し、「子どもたちの歓声が響き、笑顔あふれる」学校づくりに邁進いたします。

生徒一人ひとりが、登校する時、今日は学校でこんなことができるようになりたい、友達とこんな話をしようなど、明るく元気に希望をもって登校し、思いやりや温かみをもって、学校生活で充実した活動を送り、下校する時、今日は学校でこんなことができるようになった、友達との活動の中で、この人のもっている素晴らしさに触れることができたなど、朝は「希望の登校」で始まり、夕方は「満足の下校」で自宅へ帰れるような、成就感や充実感を感じる学校を目指したいと思います。

全生徒にとって、学校が心地よい居場所であり、「子どもたちの歓声が響き、笑顔あふれる学校」を築くことこそが、本校の学校教育目標につながると考えています。

学校教育目標の実現に向けて、この1年間で行う教育活動を通じて、私たち馬宮中学校の教職員は、本気で取り組んでいる生徒たちを、全力で応援していきます。

最後に、保護者、地域の皆様方には、様々な機会に学校に足を運んでいただき、教育活動や生徒の学ぶ姿、成長ぶりを見ていただき、忌憚ない御意見を賜りますとともに、一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。